

# 新たな思考による課題解決研修

一般社団法人 人財開発支援協会  
代表理事 雨宮利春



# 研修のねらい



地方分権の進展に伴い、自治体職員にはそれぞれの自治体の実情に合わせた施策の立案・実施が求められているとともに、自治体間競争も今以上に激しくなっていくことが予想される。

これらの変化に対応していくためには職員個々人の政策形成能力の向上が重要であるが、本研修は課題解決の第一歩として、いままでの延長線上にはない独創的なアイデアの発想力を身につけることを狙いとして実施する。

# 意識を変える

できない理由



どうしたらできるか？

# アイデア促進の要件

- 同じものに対する見方、態度を変えてみる
- 他人と同じ見方だけでなく、いろいろな角度から見る
- ものごとを多面的にとらえる
- 常に疑問を発してみる
- 専門分野と異なる見方で見ると
- 関連情報、周辺情報ともつき合わせてみる

	1日目	内容
9:00	<p>◆オリエンテーション</p> <p>1. 環境の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・激変の時代</li> <li>・自治体を取り巻く環境の変化</li> <li>・私の周りで起きた変化 グループワーク・発表・コメント</li> <li>・今求められる人材</li> </ul> <p>2. 情報収集の重要性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報なくして戦略なし</li> <li>・情報は自らを語らず</li> <li>・情報から何を読み取るか グループワーク</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイスブレイク リーダー決め・相互取材</li> <li>・過去の延長ではやっていけないことを理解する。大震災・大不況・株価暴落・円高・企業業績の悪化・税金の激減等々が自治体経営にどのような影響を与えるか？(講義)</li> <li>・入社・入庁したころに較べて周囲でどのような変化がおきているか、グループで話し合い模造紙にまとめ発表。</li> <li>・自らの頭で考え行動できる自律型人材が求められている(講義)。</li> <li>・環境の変化を的確にとらえるための、情報収集とその読み取り方について学ぶ。</li> <li>・断片的な情報(最新ニュース)から日本への提言をグループごとにまとめ発表</li> </ul>
12:00		
	昼 食	休憩
13:00	<p>3.現状を疑え</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題意識をもつ</li> <li>・問題とは何か</li> <li>・問題の現れ方</li> <li>・職場の問題抽出 グループワーク 作品の比較</li> <li>・問題の処理と解決は違う</li> </ul> <p>4. 創造力・発想力の高め方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創造思考とは</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見方を変えれば違ったものが見えてくる。問題意識をもって日々の仕事を見直してみると、今までに気づかなかった問題が見えてくる(講義)</li> <li>・ラベルを使って職場の問題点を抽出し、それぞれの職場の問題の共有化 (グループワーク)</li> <li>・問題発生後どうするかを考えるのが処理、原因を明らかにし二度と起きないように歯止めを打つのが解決(講義)</li> </ul>
17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創造思考を妨げる要因</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創造とはなにか、創造思考を定める固定観念とは何か(講義)</li> <li>・自らの頭の固さを知る(演習)</li> </ul>

	2日目	内容
<p>9:00</p> <p>12:00</p>	<p>◆昨日のふりかえり</p> <p>4. 創造力・発想力の高め方(つづき)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・固定観念の正体</li> <li>・アイデア創出の要因</li> <li>・アイデアを促進する要件</li> <li>・アイデア創出技法</li> <li>・チェックリスト法</li> <li>・ブレインストーミング</li> <li>・アイデア創出演習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・固定観念とはなにか、認識の関・文化の関・感情の関について知る (講義)</li> <li>・柔らか頭の問題解決演習問題 (個人・グループワーク)</li> <li>・固定観念にとらわれない発想法について理解する、連想法(類似連想・反対連想・接近連想)。(講義・グループワーク)</li> <li>・5W1H法、改善の4原則、オズボーンのチェックリスト法 (講義・グループワーク)</li> <li>・ブレインストーミングを通じて拡散思考を理解し、7×7法で収束思考を理解する (グループワーク)</li> </ul>
	<p>昼 食</p>	<p>昼 食</p>
<p>13:00</p> <p>17:00</p>	<p>5. 将来を予測する(創造力・発想力実践)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境の変化</li> <li>・現状と5年後</li> <li>・業界・顧客・競合などの変化</li> <li>・機会・脅威分析</li> </ul> <p>我が県(市・地域)にとってのチャンス</p> <p>我が県(市・地域)にとっての脅威</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・強み・弱み分析</li> </ul> <p>我が県(市・地域)の強みは何か</p> <p>我が県(市・地域)の弱みは何か</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題形成</li> </ul> <p>我が県(市・地域)の課題を明確にする</p> <p>予想される障害</p> <p>グループ発表・話し合い</p> <p>◆研修のまとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創造思考の実践法についてSWOT分析を通じて体得する</li> <li>・SWOT分析とは何か、SWOT分析の意味について知る(講義)</li> <li>・環境の変化が本県に与える機会(チャンス)と脅威(ピンチ)を明らかにする (グループワーク)</li> <li>・本県の強みと弱みを明らかにする (グループワーク)</li> <li>・機会と脅威に対して本県の強みを生かし弱みをカバーするために、 何をすべきか?固定観念にとらわれずアイデアを創出する (グループワーク)</li> </ul>